

北海道・三陸沖後発地震注意情報に伴う 特別な注意の呼び掛けの期間の終了について



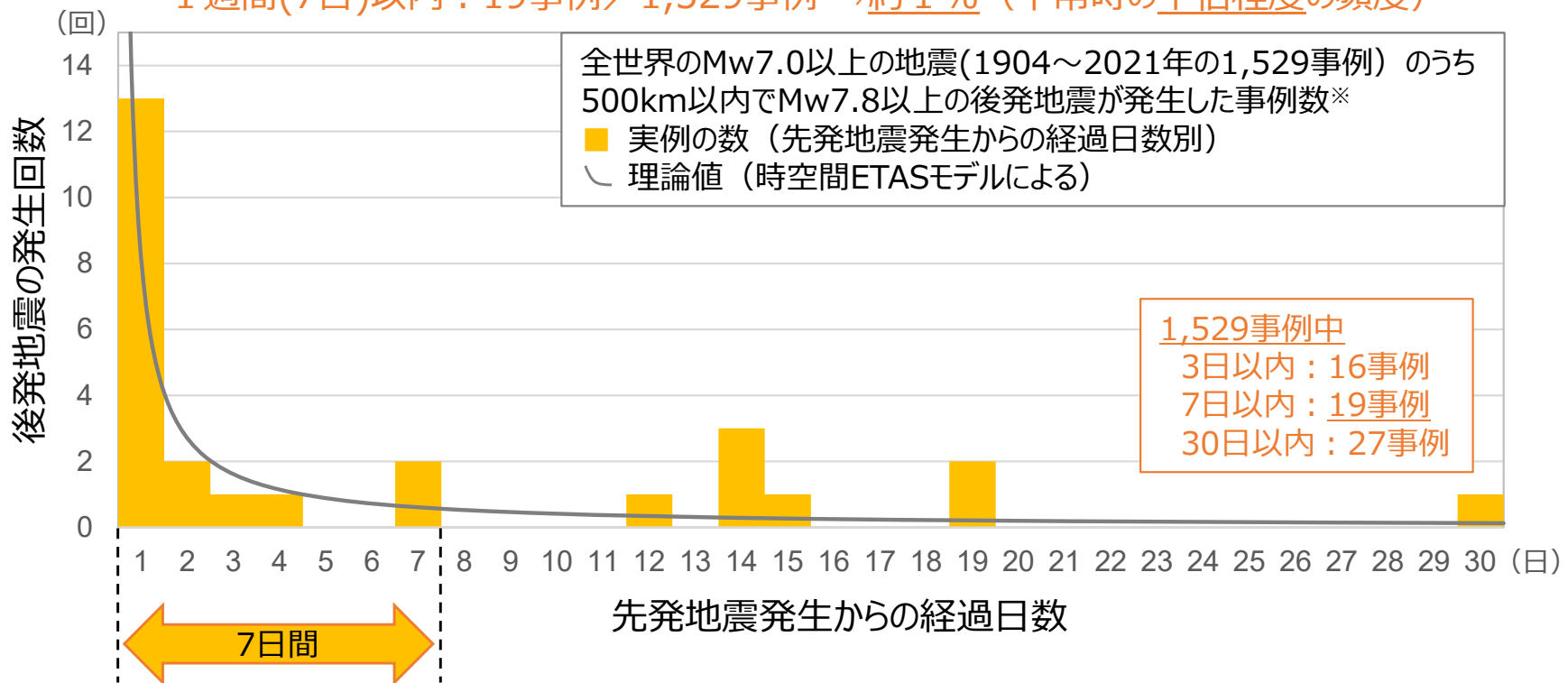
内閣府 (防災担当)

地震が続けて発生した事例

過去の世界の事例

- 過去100年程度の間（1904～2021年）に世界中で発生したMw7.0以上の地震は1,529事例あり、そのうち、地震発生後1週間以内にMw8クラス以上（Mw7.8以上）の地震が発生したのは19事例。
- 世界の事例を踏まえると、Mw7.0以上の地震発生後1週間以内にMw8クラス以上の後発地震が発生する可能性は、百回に1回程度（19事例/1,529事例で、約1%）。

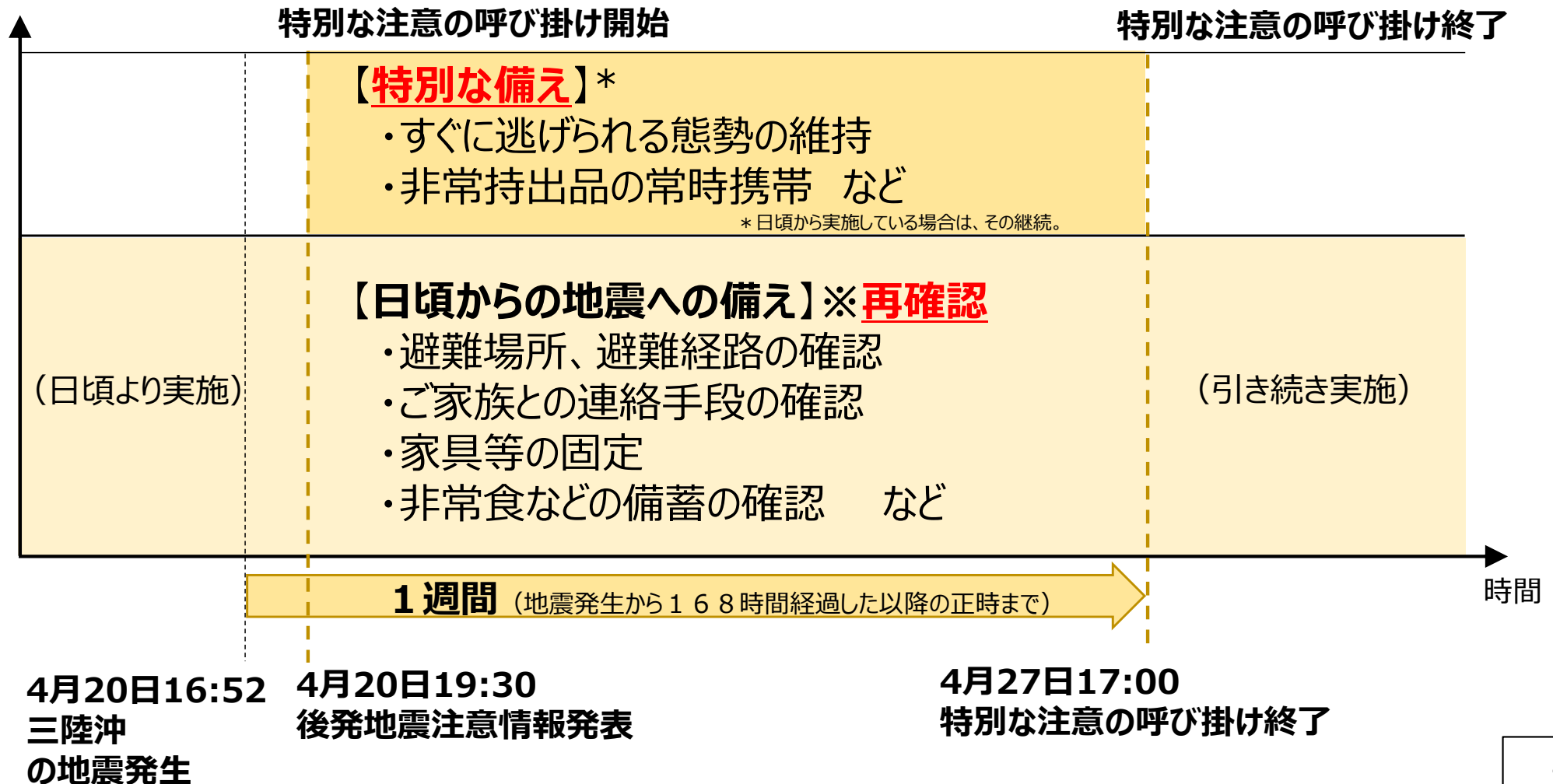
1週間(7日)以内：19事例／1,529事例 ⇒ 約1%（平常時の十倍程度の頻度）



特別な注意の呼び掛け

- 本日(4月27日)17時をもって、北海道・三陸沖後発地震注意情報に伴う **政府として特別な注意を呼び掛ける期間は、終了**しました。
- しかし、大規模地震の発生の可能性がなくなったわけではないことから、**日頃からの地震への備えは、引き続き実施**してください。

防災対応



日頃からの地震への備え

- 政府からの呼び掛けの期間は終了しましたが、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではありません。
- 先発の地震がなく、突発的に大規模地震が発生する可能性もあります。
- 今回の対応も活かしながら、避難場所・避難経路の確認や家具等の固定など、日頃からの地震への備えについては、引き続き実施してください。

迅速な避難体制・準備

- ✓ 地域のハザードマップでどのような危険があるかを確認する
- ✓ 安全な避難場所・避難経路等を確認する
- ✓ 家族との連絡手段を決めておく
- ✓ 非常持出品を準備しておく
 - ・食料、水、常備薬
 - ・懐中電灯、携帯ラジオ
 - ・身分証明書、貴重品 等



出火や延焼の防止対策

- ✓ 火災警報器の電池切れがないことを確認する
- ✓ 漏電遮断機や感震ブレーカー等を設置する



室内の対策

- ✓ 窓ガラスの飛散防止対策をする
- ✓ タンス類・本棚の転倒防止対策をする
- ✓ ベッド頭上に物を置かない

地震発生後の避難生活の備え

- ✓ 水や食料の備蓄を多めに確保する
- ✓ 簡易トイレを用意する
- ✓ 携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリー等を準備する

